

# 社協だより

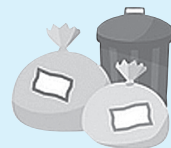
さりげなく、ともに生きる!! 「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。

No.158 発行人・増沢宏基

編集・社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会

## 下諏訪町ボランティア連絡協議会 研修事業

下諏訪町の  
ゴミを考える



平成22年6月24日  
下諏訪町清掃センター見学

私たちは、多くのものに囲まれて快適な生活を送るかわりに、いらなくなったものを毎日捨てています。現在では、ほとんどのゴミを町の処理に委ねています。現在の処理経費を減らしていくために、ルールを守った分別をしていくことが重要となってきています。

現場を見て、改めて分別をきちんと行う必要性を感じました。

(ボランティア連絡協議会 会長 上原さん)

金属類・陶器類の  
混在した袋!!



集まった燃えない  
ゴミは、手作業で  
チェック!!  
大変な作業です。

ルールを守って、しっかり分別!!

ゴミは、自分の問題!!  
分別の方法やゴミの  
出し方をもう一度  
見直しましょう!!

ビンには酒屋さんで  
換金できるものもあり  
ます。捨てるなんて、  
もったいない!!

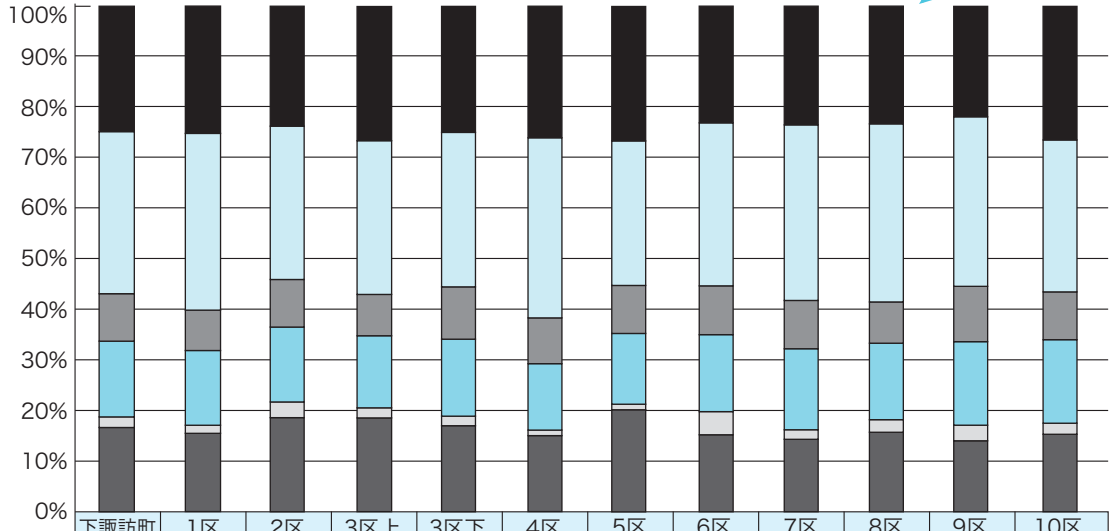


## 健康コーナー

基本チェックリスト(65歳以上介護予防対象調査票)の集計で、あなたの地域の必要なメニューがみえてきます!!

あなたの地域は?

▼平成21年度・地域支援事業(介護予防)基本チェックリスト  
必要支援メニューの構成



	下諏訪町	1区	2区	3区上	3区下	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区
うつ予防	24.7	25.1	23.9	26.4	24.6	25.7	26.6	22.7	23.1	22.8	21.5	26.1
物忘れ予防	32.1	35.0	30.3	30.5	30.7	35.8	28.6	32.4	34.9	35.4	33.7	30.2
閉じこもり予防	9.4	8.0	9.4	8.2	10.4	9.1	9.5	9.7	9.6	8.2	11.0	9.5
口腔ケア	15.0	14.8	14.8	14.3	15.3	13.2	14.0	15.3	16.1	15.2	16.6	16.6
栄養改善	2.1	1.6	3.1	2.0	1.9	1.1	1.1	4.6	1.9	2.5	3.1	2.2
運動器機能向上	16.7	15.5	18.6	18.6	17.1	15.1	20.2	15.3	14.4	15.8	14.1	15.4

## ～認知症あんしん一口メモ～

その1

第5区認知症見守り徘徊実験



正しいコミュニケーションで、認知症になっても、安心して暮らせる地域づくり!!

### 認知症の方とのコミュニケーションのポイント

<好ましい例>

- ・言葉をよく聴き、表情をよく見て、どうしてほしいのかを知ろうとする。
- ・否定をせず、受け止める。
- ・視線を合わせて、本人のペースに合わせて話をする。
- ・情報は、一つずつゆっくりと伝える。
- ・楽しい、明るい雰囲気を作る。

<好ましくない例>

- ・拒否をする。
- ・尊厳を傷つける。(バカにしたりする。)
- ・叱る。否定をする。指示をする。指導をする。説得をする。できないことを無理にさせる。
- ・離れた場所、後ろから声をかける。(バランスを崩し、転倒にもつながります。)
- ・過ぎたことをなんども聞く。(思い出せず、傷つく)



やさしくサポート

### 社協・生活応援センター 認知症専門相談員の体験談



新井相談員

ある時、認知症を患っていたおばあさんが、自宅で排泄を失敗してしまいました。それを周囲に見られてしまい、家族が、「ダメじゃない!!」などと厳しい声をあびせてしまいました。その後、おばあさんは、排泄に失敗をしてズボンを濡らしてしまったら、脱いで、押し入れや引き出しにしまって隠すようになり、引き出しも見せて下さらなくなっていました。

失敗したことは、誰にも知られたくなく、本人が一番ショックを受けています。そのことを忘れず、本人の気持ちに沿った言葉をかけることが大切です。